

令和4年 建設業死亡災害事例

No.	月日	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
1	1月	その他の建設業	作業員	墜落、転落	トラックの荷台から機器を下ろす作業の際、テールゲートリフターに機器を載せて位置の調整をしていたところ、被災者が機器とともにテールゲートリフターから墜落し被災者は機器の下敷きとなったもの。
			70歳代		
			20年以上30年未満	トラック	
2	1月	その他の建設業	機械修理工	はさまれ、巻き込まれ	アスファルト合材を製造するプラントの定期メンテナンスに際して、ミキサー内で消耗したミキサーの羽根等を交換していたところ、ミキサーに挟まれたもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	混合機、粉碎機	
3	1月	建築工事業	大工	墜落、転落	マンション建設現場1階において、一人作業で型枠解体作業に従事していた被災者が脚立の横で意識不明の状態に倒れていたもの(頸椎骨折)。 骨折の原因が被災者が脚立から転落したことによるか、地面で転倒したことによるものかは不明。
			70歳代		
			30年以上	はしご等	
4	1月	建築工事業	とび工	墜落、転落	足場解体作業に伴い、足場の10層目付近にて足場のメッシュシートを外す作業を行っていたところ、足場から墜落したもの。
			30歳代		
			10年以上20年未満	足場	
5	2月	建築工事業	土工	墜落、転落	戸建住宅の建設工事における地下室において、壁面に取り付けた下地材の出幅調整作業を、脚立を使用して行っていたところ、脚立の高さ約1メートルの段上から転落したもの。
			60歳代		
			30年以上	はしご等	
6	2月	土木工事業	土工	火災	溶接場において、ガス溶接によりアースドリルの補強に用いる鉄材を溶断しようとしたところ、ガス溶接の炎が着衣に接触し、燃え広がったことにより、胸部以下に火傷を負ったもの。
			80歳代		
			30年以上	ガス溶接装置	
7	2月	建築工事業	解体工	墜落、転落	解体工事現場において、2階屋上で養生シートを設置していたところ、天窓を踏み抜き墜落したもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	屋根、はり、もや、けた、合掌	
8	3月	その他の建設業	設備機械工	墜落、転落	建物屋上の空調室外機の撤去作業中、建物屋上を台車資材を移動中に高さ19mから墜落したもの。
			20歳代		
			1年以上5年未満	作業床、歩み板	
9	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	地上4階建の共同住宅新築工事において、躯体南側の抱き足場の組立て作業中であった二次下請の作業員が、地上で倒れている状態で発見され、病院に搬送されたが死亡したもの。被災者は、直前まで高さ約6.8メートルの足場上で組立作業に従事していたことから、同所から墜落したものと推定。
			60歳代		
			30年以上	足場	
10	3月	建築工事業	とび工	墜落、転落	工事中用ラック式エレベーターのガイドレールの盛替え作業(10階から11階)を行っていた被災者が、搬器とともに10階から1階へ墜落したもの。
			40歳代		
			20年以上30年未満	エレベータ、リフト	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した建設業の主な死亡災害です。

令和4年 建設業死亡災害事例

No.	月日	業種	職種	事故の型	発生状況の概要
			年齢	起因物	
			経験		
11	5月	その他の建設業	とび工	飛来、落下	既存建物解体工事のエレベーター昇降路内において、地下2階と地下1階の間の鉄骨上で足場組立て、段取りのため、地下2階に止めたエレベーター搬器に取り付けられたワイヤロープを外したところ、エレベーターが1m程落下した。その後、昇降路頂部からワイヤロープと部品が落下し、被災者を巻き込んだことで左腕を切断したものの。
			50歳代		
			20年以上30年未満	エレベーター、リフト	
12	5月	建築工事業	土工	激突され	公共施設庁舎改築工事現場において、被災者が現場内の掘削残土に混入するゴミを手で取り除く作業を行っていたところ、同残土の搬出作業を行っていた別事業場の労働者が運転するドラグショベルのバケットに接触したものの。
			60歳代		
			30年以上	整地・運搬・積込み用機械	
13	5月	その他の建設業	設備機械工	交通事故（道路）	汚泥処理プラント設備工事の作業を終え、トラックに乗車し所属事業場に戻る途中、高速道路出口付近で、2車線の右出口側に渋滞で並んでいたトレーラーに追突し衝撃で道路へ投げ出されたもの。
			60歳代		
			1年以上5年未満	トラック	
14	6月	その他の建設業	電工	墜落、転落	高さ約3メートルの住宅の屋根に上り、ケーブルテレビ用の引込み線を束ねる作業を行っていたところ、地上に墜落したものの。
			70歳代		
			30年以上	屋根、はり、もや、けた、合掌	
15	6月	建築工事業	とび工	飛来、落下	地上10階建のビルを解体する工事において、西面外壁の窓に固定されていた外部足場の壁つなぎを建物内側から取り外そうとしたところ、西面外壁の一部が被災者側に崩落し、これと窓の下部の外壁に胸部が挟まれたもの。
			30歳代		
			10年以上20年未満	建築物、構築物	
16	6月	土木工事業	土木作業員	高温・低温の物との接触	35℃を超える猛暑日に事業場内でセメント置場の片付け作業をしていたところ、セメント袋を持ち上げたがうまく持ち上がらず手前に落とし、その後前のめりに倒れ、病院に搬送されたが熱中症により死亡したものの。
			40歳代		
			20年以上30年未満	高温・低温環境	
17	7月	建築工事業	れんが積工、 タイル張工	墜落、転落	地上2階建の共同住宅新築工事において、躯体西側の足場上で外壁材取り付け作業を担当していた被災者が、地上で倒れている状態で発見され、病院に搬送されたが死亡したものの。足場作業床（地上から1層または2層目）から、地上まで約3～5m墜落したものの。
			60歳代		
			20年以上30年未満	足場	
18	7月	建築工事業	作業員	崩壊、倒壊	被災者はフォークリフトを運転し、型枠材を推定3メートルの高さまで積み上げたのち、フォークリフトの運転席から離れ、手作業により当該型枠材の位置を調整していたところ、当該型枠材が倒壊し、下敷きとなったもの。
			50歳代		
			30年以上	荷姿のもの	
19	8月	建築工事業	作業員	交通事故（道路）	出張先の工事現場に向かうため、事業主（運転者）と被災者（助手席に同乗）が首都高速を走行していたところ、前方を走行していたトラックが右側の壁に激突し、横転した。被災者が同乗していた車両は横転したトラックに巻き込まれたもの。
			40歳代		
			10年以上20年未満	トラック	
20	9月	その他の建設業	とび工	墜落、転落	荷揚げウインチ取付用架台（くさび式足場の部材で構成）の解体において、被災者が高さ約4メートルの単管パイプに乗り、高さ約6メートルの水平材と建地を固定するクランプを外していたところ、クランプを外した反動で被災者が握る建地パイプが回転したため、バランスを崩して墜落したものの（推定）。
			30歳代		
			10年以上20年未満	その他の仮設物、建築物、構築物等	

本表の災害は、東京労働局管内の事業場で令和4年に発生した建設業の主な死亡災害です。

